

全国のクラシック音楽ファンの皆様、お待たせいたしました！

2025年で没後50年を迎えるショスタコーヴィチによる、怒涛のコンチェルト3曲！
華麗なるコンチェルト・シリーズならではのこの企画、若手の中でも名実ともに群
を抜く活躍を見せる3名・北村朋幹、上野通明、山根一仁と神奈川フィルの顔・林
辰則をソリストに迎え、指揮を務めるのは国際派のベテラン、キンボー・イシイ！
まさにショスタコーヴィチ決定版公演です。



北村 朋幹 (ピアノ) *Tomoki Kitamura, piano*

東京音楽コンクールにおいて第1位ならびに審査員大賞受賞、浜松国際ピアノコンクール第3位など数々の国際コンクールで入賞。日本国内をはじめヨーロッパ各地で、オーケストラとの共演、ソロリサイタル、室内楽、古楽器による演奏活動を定期的に行っている。2022年10月、びわ湖ホール及び滋賀県立美術館で行った「北村朋幹 20世紀のピアノ作品」が第22回(2022年度)佐治敬三賞受賞。録音は、『リスト 巡礼の年全3年』を含む6枚のソロアルバムをフォンテックよりリリース。

東京藝術大学に入学、2011年よりベルリン芸術大学ピアノ科で学び最優秀の成績で卒業。またフランクフルト音楽・舞台芸術大学では歴史的奏法の研究に取り組んだ。これまでに伊藤恵、エヴァ・ポプウォツカ、ライナー・ベッカー、イエスパー・クリステンセンの各氏に師事。ベルリン在住。

林 辰則 (トランペット) *Tatsunori Hayashi, trumpet*



武蔵野音楽大学、フランス国立リヨン高等音楽院修士(CNSM de LYON)修了、第30回33回日本管打楽器コンクール入選。フランス国立リヨン管弦楽団、マルセイユ・オペラ座、他数多くのオーケストラ等に客演。

洗足学園音楽大学、武蔵野音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校の各非常勤講師。ズーリアンブラスお友達プレーヤー、ドルチェアカデミー講師。

兵庫芸術文化センター管弦楽団、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラを経て現在神奈川フィルハーモニー管弦楽団 首席トランペット奏者。



上野 通明 (チェロ) *Michiaki Ueno, cello*

2021年ジュネーヴ国際音楽コンクール・チェロ部門日本人初の優勝、あわせて三つの特別賞受賞。6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール、第6回ルーマニア国際音楽コンクール、第21回ヨハネス・ブラームス国際コンクール優勝など国際舞台で次々と活躍し話題となる。これまでにワルシャワ・フィル、ロシア国立響、スイス・ロマン管、KBS響、読売日本響、新日本フィル等国内外の主要オーケストラと共演。第31回出光音楽賞、第24回ホテルオークラ音楽賞、第21回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。桐朋学園大学を経て、P.ウィスベルウェイに招かれ19歳で渡独。現在エリザベート王妃音楽院にてゲーリー・ホフマンにも師事。使用楽器は1758年製P.A.Testore(宗次コレクション)、弓はF.Tourte(住野泰士コレクション)をそれぞれ貸与されている。



山根 一仁 (ヴァイオリン) *Kazuhito Yamane, violin*

1995年札幌生まれ。中学校3年在学中、2010年第79回日本音楽コンクール第1位、およびレウカディア賞、黒柳賞、鷺見賞、岩谷賞(聴衆賞)並びに全部門を通し最も印象的な演奏・作品に贈られる増沢賞を受賞。同コンクールで中学生の1位は26年ぶりの快挙であった。以後、桐朋女子高等学校音楽科(共学)に全額免除特待生として迎えられ2014年3月に首席で卒業。高校在学中より国内外の音楽祭、マスタークラスでソロ、室内楽ともに研鑽を積み音楽賞、ディプロマなど数多く受賞した。

これまでパーミンガム市響、プラハ=カメラータ、N響、新日本フィル、東京シティ・フィル、日本フィル、都響、東響、札響、山響、京響、大阪フィル、名古屋フィル、アンサンブル金沢など国内外のオーケストラや世界的ソリストたちと共演を重ねるほか、テレビ・ラジオの出演も多い。これまでに故岡岡萬、水野佐知香、原田幸一郎、クリストフ・ポッペン各氏に師事。



キンボー・イシイ (指揮) *Kimbo Ishii, conductor*

幼少期を日本で過ごす。12歳で渡欧、ウィーン市立音楽院にてヴァイオリンとピアノを学ぶ。

86年に渡米、ジュリアード音楽院にてドロシー・ディレイ等各氏のもとで研鑽を積むが左手の故障(局所性ジストニア)のためヴァイオリンを断念、指揮に転向。小澤征爾等をはじめサイモン・ラトル等に師事。95年、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで4位入賞。ベルリン・コミッシェ・オーパー首席カペルマイスター、マクデブルグ歌劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイツ・シュレースヴィヒ=ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。日本においては、N響、都響、読響、名フィル、札響、九響等を指揮。オペラでは、びわ湖ホール・オペラピエンナーレ『フィガロの結婚』等を指揮。10年、「第9回齋藤秀雄メモリアル基金賞」指揮者部門受賞。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 *KANAGAWA Philharmony Orchestra*

地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に全国各地で幅広い活動を続けている。横浜・川崎を中心とした定期演奏会、県内各地を回る巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的で、小中学校での音楽鑑賞教室を全国各地で開催し、広い世代に音楽の魅力を伝え、また医療機関や特別支援学校への出張演奏も積極的に行っている。2020年には創団50周年を迎えた。

指揮者陣は、音楽監督に沼尻竜典、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕を擁している。

www.kanaphil.or.jp